

設置工事説明書

洗面セット

モノクロZ (MonochroZ)

設置前に必ずこの設置工事説明書と、各商品同梱の説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。付属の説明書は設置完了後にお客様にお渡しください。

もくじ







1. 安全上のご注意
2. 各部の名称
3. 設置前の注意・確認
4. 設置手順
5. 設置後の調整・確認

1. 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

[誤った取付設置をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分して説明しています。]

警告

-  **絶対に改造・分解をしない**
ケガの原因となります。
-  **浴室など高温多湿な場所や、水に浸かる可能性がある床面には設置しない**
キャビネットの劣化、電気用品を使用する場合は感電の恐れがあります。
-  **製品の取り付けは、建築壁の構造を確かめて、説明書通りに正しく取り付け**
ケガなどの原因となります。
-  **電気工事・水道工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行う**
火災、水漏れの原因となります。
-  **洗面カウンター・キャビネット・フレームを扱うときは、必ず保護手袋をする**
ケガの原因となります。
-  **組み込まれる水栓金具などについては、その商品の説明書及び注意表示通り、正しく取り付ける**
思わぬ事故や故障の原因となります。

警告

誤った取付設置をすると、人が死亡または重傷を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

注意

誤った取付設置をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

[お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。]

禁止

してはいけない禁止内容を示します。

実行

しなければならない指示内容を示します。

注意

気を付けていただく指示内容を示します。

注意



排水器具・排水管の取付は各々付属の説明書に従い、確実に取付ける
接続が不完全な場合、臭気が発生したり、水漏れなどの原因となります。



水栓の取付は付属の説明書に従い、確実に取付ける
水栓の破損や水漏れなどの原因となります。



設置仕上げに使われる溶剤・接着剤・洗剤・その他薬品類については、容器などにある注意表示に従い、正しく使用する
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、使用部材の損傷や劣化の原因となります。



製品の上に乗ったり、工具などを置いたりしない
変形・破損・キズなどの原因となります。



設置完了後は、がたつき・ゆらみ・傾きがないことを必ず確認し、問題ある場合は正しく取り付け・調整をする
落下し、ケガをする恐れがあります。



通水後、各接続部などに水漏れがないか確認する
水漏れや湿気で床などが腐る原因となります。



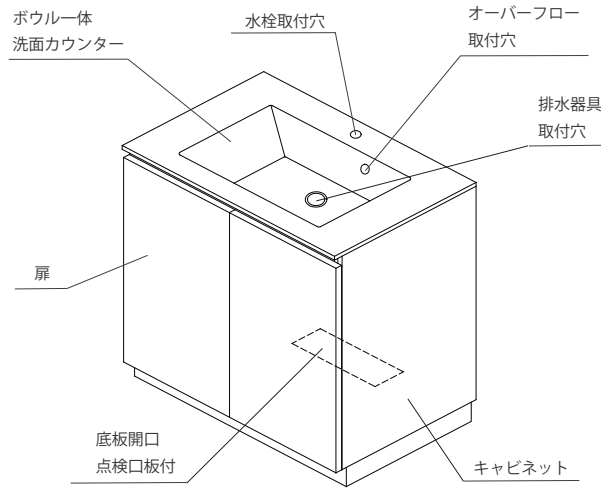
凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行うこと
凍結すると水栓や配管が破損し床・壁などをぬらす原因となることがあります。



設置環境下により自動水栓の誤作動が起きる場合があります
商品を設置する環境下で、日光の当たり方や照明の加減で稀に自動水栓に誤作動が起きる可能性があります。お客様の方で照明の角度・照度の調整、窓ガラスに遮光フィルムを貼るなどの対策をお願いします。

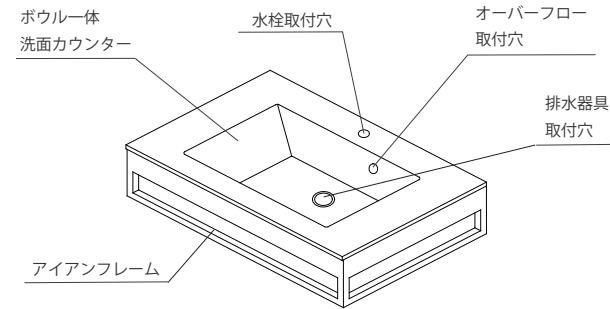
2. 各部の名称

●スタンディング



※キャビネットには背板開口はありません。
配管位置に合わせて背板に穴を開けてください。

●フローティング



キャビネット・フレーム付属部品 (製品により内容物が異なります)



●スタンディング
キャビネット固定用ねじ
5x60 4本



●スタンディング
化粧キャップ 4個



●スタンディング
巾木フィラー 2本
巾木固定用ねじ
4x25 4本



●フローティング
フレーム固定用ねじ
5x60 11本



●フローティング
洗面カウンター固定用ねじ
4x16 4本



3. 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

◆ 荷物の受取り

車上渡しとなります。

商品の搬入経路を確保してください。

重量がある製品や荷姿の大きな製品があるため、受取りの準備をお願い致します。

(商品の品質確保のため、搬入・搬出は必ず二人以上で手運びで行ってください。)

◆ 商品の確認

荷受けした商品の、品番・数量に間違いはないか確認してください。

商品到着後、直ちに開梱し商品の確認をお願いします。

万が一商品にキズやへこみなど不具合がありましたら3日以内にご連絡ください。

それ以降の対応はできかねます。

※設置中及び、設置後の損傷は保証の対象外となります。

《設置前のご確認》

◆ 設備位置が図面通りか、以下の項目を確認してください。

1. 設置場所の間口寸法、床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度

※水平・垂直・直角などの精度がでないいと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。

2. 窓枠や建具の位置及び寸法

3. 取付用下地の位置及び寸法、下地強度

●スタンディングの場合

キャビネットを取付ける取付用下地（桟木45mm×100mm）以上の強度のある固い木材または、t12mm以上の合板で補強がされていることを確認してから製品の取り付けをすること。

●フローティングの場合

フレームを取付ける取付用下地（桟木45mm×100mm）以上の強度のある固い木材に+t12mm以上の合板で補強がされていることを確認してから製品の取り付けをすること。

（またはt12mm+t12mm以上（t24mm以上）の合板で補強）

※製品の設備図面も合わせてご確認ください。

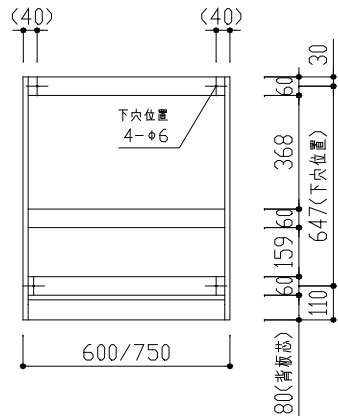
※壁・床などの補強が必要な場合は、必ず設置前に行っておいてください。

4. 床暖房の有無や床電気配線の位置

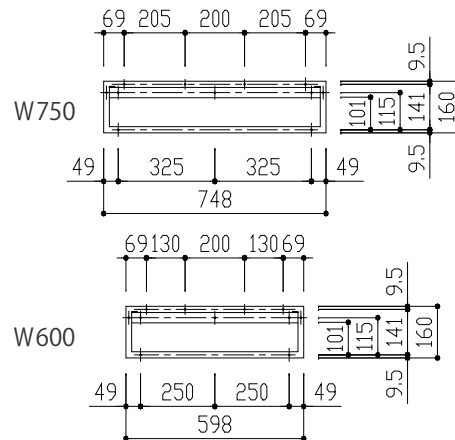
5. 必要な給水給湯管・排水管・電気配線の位置および、接続方法

6. 電圧（100V/200V）・周波数（50Hz/60Hz）

スタンディング ねじ固定位置



フローティング ねじ固定位置



ビス固定位置に必ず強度のある取付用下地が入っているか確認する

取付下地に十分な強度がないと、落下などにより損傷・ケガの原因となります。



現場の状況により、十分な強度が得られるように壁や下地の補強をする

取付下地に十分な強度がないと、壁面の歪みやタワミの原因となります。

4. 設置手順

設置前にかかわらず各々の設備図面を用意して収まりをご確認ください。
水栓や排水部品等の取付けの際は、必ず機器付属の説明書も合わせてご確認ください。

●スタンディング 設置手順

1. キャビネットの取付け

扉をキャビネットから取り外してください。(脱着方法につきましては5Pを参照)
キャビネットを壁固定する際工具が入らない場合は、必要に応じて洗面カウンターを取り外して作業を行ってください。(ねじ4箇所固定)
洗面カウンターを外さずにキャビネットを取付する場合にはロングビットドライバークヤフレキシブルシャフトなどの工具が必要となる場合がございます。
(工具は別途ご用意ください)

※サイド壁付けの場合、壁付け側に付属の巾木フィラーを巾木正面より5~10mm程度下げて付属のねじで取付けてください。(4x25 2箇所)
壁配管の場合はキャビネット背板の配管位置に配管穴を開けてください。
キャビネットに取付け下穴Φ6を開けて、キャビネットを壁面に付属のねじ(5x60 4箇所)でしっかりと固定してください。
洗面カウンターを取り外した場合は元通りに取り付けてください。

2. 水栓・排水部品の取付け

洗面カウンターに水栓と排水金具を取付してください。

3. 給排水の接続工事をしてください。

床配管の場合は合わせて点検口板の加工も行ってください。

4. 取り外した部品(扉や点検口板など)を元通り取付けてください。

5. 扉の調整を行ってください。(調整方法につきましては5Pを参照)

●フローティング 設置手順

1. フレームの取付け

フレームを壁面に付属のねじ(5x60)でしっかりと固定してください。
両端の2箇所を固定した後、残りの9箇所を全て固定してください。(全11箇所)

2. 洗面カウンターの取付け

フレームの上に洗面カウンターを乗せて付属のねじ(4x16 4箇所)で固定してください。

3. 水栓・排水部品の取付け

洗面カウンターに水栓と排水金具を取付してください。

4. 給排水の接続工事をしてください。

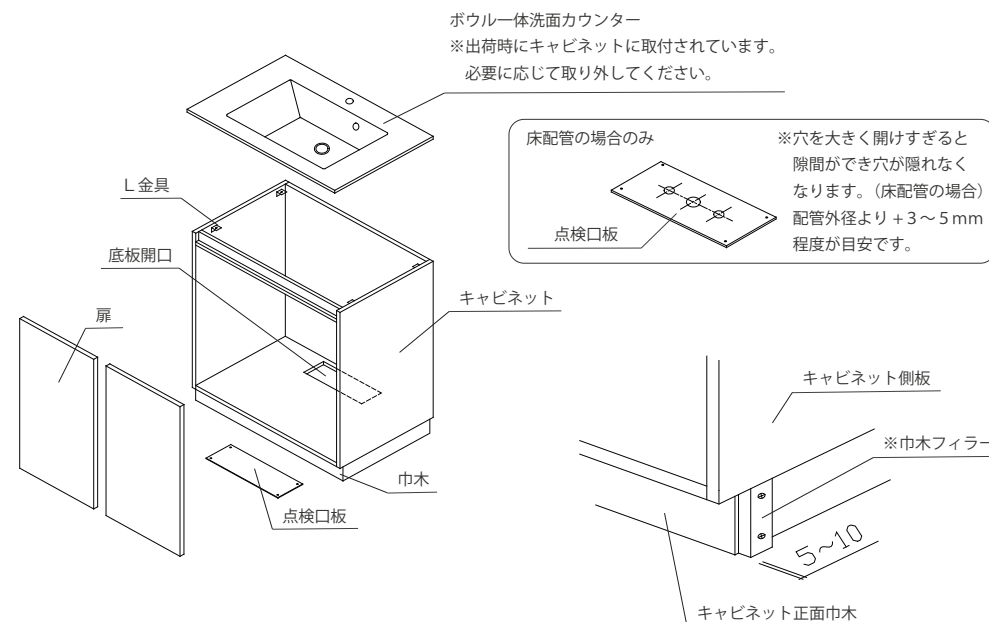


キャビネットやフレーム・洗面カウンターの固定は確実にすること
製品の転倒や落下によりケガをする恐れがあります。

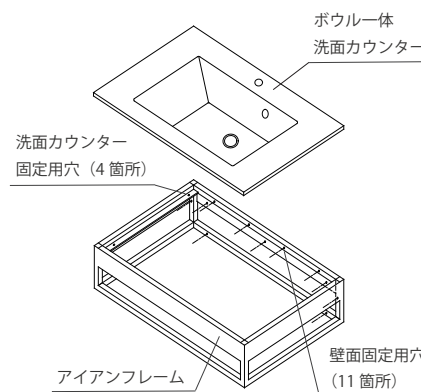


製品を取り付ける際、キズがつかないように注意すること
製品や工具にビニールテープまたは布などを巻いて保護し、製品にキズがつかないように注意してください。

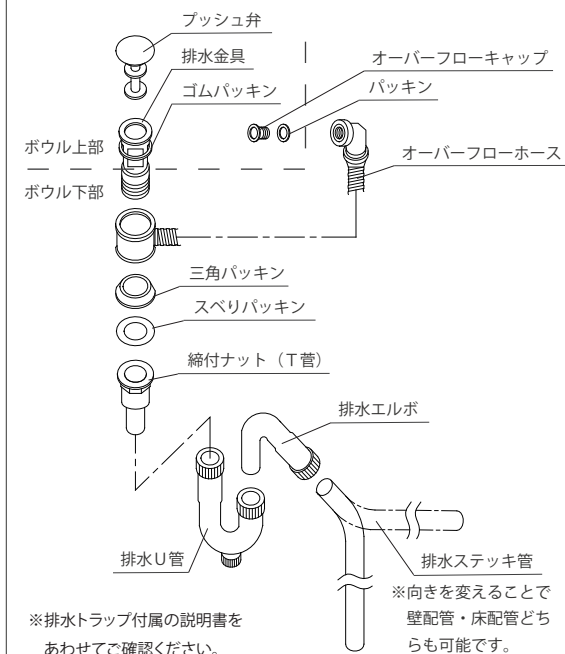
スタンディング



フローティング

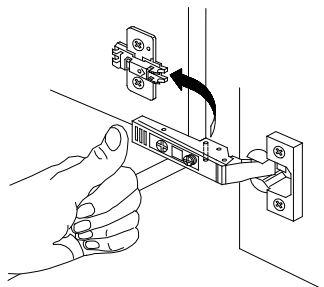


排水部品の名称



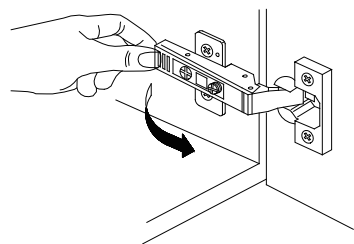
扉の脱着方法

◆取付



座金の先端部のツメに丁番をはめて、親指のあたりを「カチッ」としっかりはまるまで押しこむ。

◆取外し



後面のレバーをつまみながら矢印の方向に動かす。

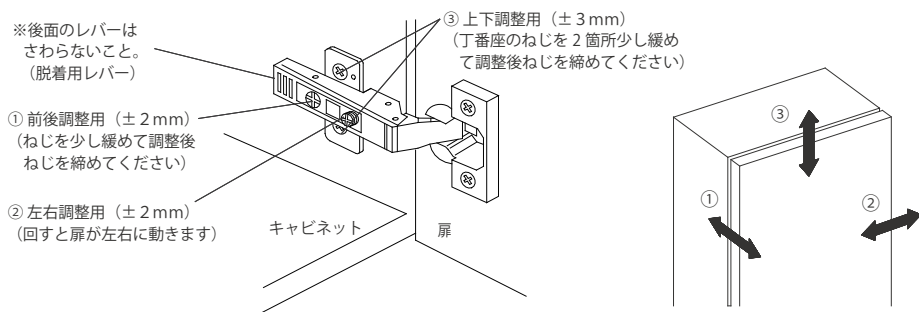
! 扉の取付・取外し時は、必ず扉をしっかりとささえる
落下や破損、ケガのおそれがあります。

! 扉の取付後は、必ず丁番がしっかりはまっているか扉を数回開閉させて丁番はずれがないか確認する。
はまりが悪いと扉の落下や破損、ケガのおそれがあります。

丁番（ヒンジ）の調整方法

扉は出荷時及び、施工時に調整されています。
使用しているうちに微調整が必要な場合は、①・②・③のネジで調整します。
※調節範囲を超えて強引にネジを回すと破損しますので注意してください。

! 調節ネジ以外は絶対に緩めたりしない
後面のレバーはさわらない
落下やケガの原因となります。



5. 設置後の調整・確認

調整・検査・クリーニング・養生

- 各部の固定がしっかりされているか確認してください。
- 外したパーツやネジなどすべて取付したか確認してください。
またゆるみなどないか確認してください。
- 扉にズレやガタツキなどある場合は、調整してください。
- 給排水・電気工事が確実にされているか確認してください。
- 製品をきれいにクリーニングした後、キズ・ヘコミなどがいないか確認してください。
- 必要に応じて製品周りにコーキング処理をしてください。
- 製品をしっかり養生し、必要に応じてテープで固定してください。
(強力な粘着テープや製品にキズを付ける恐れのあるものは使用しないでください。)
- 周辺のクリーニングをしてください。

施工確認チェックシート

※取付後のチェックにご活用ください。

- 設置位置に間違いはないか。
- 製品の固定はしっかりされているか。
- 外したパーツなどの取付・調整がしっかり行われているか。
- 製品にキズ・ヘコミ・汚れなどはないか。
- 水栓の取付けがしっかり行われているか。
- 給排水の接続が適切に行われているか。
- 電気の接続が適切に行われているか。
- 設置後のクリーニングおよび、製品の養生がしっかりされているか。

Brezza

HP <https://ebrezza.com>
mail info@ebrezza.com